

第 81 回関西合唱コンクール

＜第 79 回全日本合唱コンクール関西支部大会＞



「中学生部門・高等学校部門」開催要項

関西合唱連盟（全日本合唱連盟関西支部）
理事長（支部長） 斉田好男

第 81 回関西合唱コンクール（第 79 回全日本合唱コンクール関西支部大会）を下記のとおり開催します。
*中学生・高等学校部門は、必ず、各府・県合唱連盟主催のコンクールに出演してください。各府・県合唱コンクールの要項は、各府・県合唱連盟から送付されます。（大学職場一般部門は別要項です。）
*全国大会へは、全日本合唱コンクール全国大会開催規定に基づき該当部門に推薦します。

記

1. 部門・編成区分・出演人数・開催日・開催会場

- (1) 部門 中学生部門, 高等学校部門
- (2) 編成区分および出演人数

中学生部門	混声合唱の部	6名以上
	同声合唱の部	6名以上
高等学校部門	Aグループ	6名以上 32名以下
	Bグループ	33名以上

*出演人数とは、指揮者・伴奏者・独唱者を除く合唱メンバーの人数をいう。
*出演当日に各部門の最低出演人数を下回った場合は審査の対象外とする。ただし、やむを得ない理由がある場合は、当該団体からの申請により、大会の長が判断して審査の対象とすることが出来る。
- (3) 開催日 2026年（令和8年）年9月22日（火・祝）
- (4) 開催会場 枚方市立総合文化芸術センター 関西医大大ホール
〒573-1191 大阪府枚方市新町2丁目1-60

2. 主催・後援

- (1) 主催 関西合唱連盟（全日本合唱連盟関西支部）・朝日新聞社
- (2) 後援 NHK

3. 入場料

入場料 中学生・高等学校 それぞれの部門1名につき **2,000円**（小学生以上必要・税込み）
（中学生部門終了後に会場の入替を行い、その後に高等学校部門を行います。）

4. 出演資格

（出演の資格）

- ① 出演合唱団は関西の各府・県合唱連盟に加盟している合唱団であること。
- ② 各府・県合唱コンクールで、関西合唱コンクールへの出演資格を得た団体であること

（各部門の出演人数・出演合唱団資格）

出演人数とは、指揮者・伴奏者・独唱者を除く合唱メンバーの人数をいう。

(1) 中学生部門

- ①混声合唱の部、同声合唱の部ともに出演人数6名以上の合唱団
- ②同一の中学校の生徒で編成する合唱団、または 5. 出演に係る条件及び特例に定める合唱団
- ③団体名には学校名を含めなくても構わない。

(2) 高等学校部門

- ①Aグループは出演人数6名以上32名以下、Bグループは出演人数33名以上の合唱団
- ②同一の高等学校の生徒で編成する合唱団、または5. 出演に係る条件及び特例に定める合唱団
- ③団体名には学校名を含めなければならない。

出演人数は、前項の範囲内で、府県大会での最大申し込み人数の10%（端数は四捨五入）の増員まで認める。ただし、最大申し込み人数が40名未満の場合は4名の増員まで認める。

- (3) 指揮者・伴奏者・独唱者・譜めくりが合唱パートを歌う場合は出演人数に含めるものとする。
なお、曲ごとに指揮者・伴奏者・独唱者・譜めくりと合唱メンバーが入れ替わる場合、同時に合唱パートを歌う人数は(1)(2)の範囲内とする。

- (4) 出演当日に各部門の最低出演人数を下回った場合は審査の対象外とする。ただし、やむを得ない理由がある場合は、当該団体からの申請により、大会の長が判断して審査の対象とすることができる。

5. 出演に係る条件及び特例

1 出演に係る条件及び特例は次の通りとする。

- (1) 同一の学校から複数の合唱団が出演することができる。その場合、出演するそれぞれの合唱団が加盟しなければならない。
- (2) 中高一貫校及び高等専門学校等は、中学生相当年次を中学生部門、高校生相当年次を高等学校部門として扱う。
また、小中一貫校及び義務教育学校は、中学生相当年次を中学生部門、小学生相当年次を小学生部門として扱う。
- (3) 中高一貫校は、高等学校部門に中学生相当年次を含めた編成で出演することができる。その場合、高等学校部門に出演した中学生相当年次の生徒は、当該年度に別の合唱団の合唱メンバーとして中学生部門に出演することはできない。
- (4) 小中一貫校及び義務教育学校は、中学生部門に小学生相当年次を含めた編成で出演することができる。
- (5) 一般部門等に加盟する合唱団は、中学生相当年次、もしくは中学生相当年次に小学生相当年次を加えた編成で中学生部門に出演することができる。
- (6) 高等学校部門においては、同一種別内では出演者の重複を認めない。種別とは混声合唱団・男声合唱団・女声合唱団を指す。

2 合同合唱団は、合同合唱団として加盟、もしくは合同する全ての合唱団の加盟を条件とし、常時活動し、当該府県合唱連盟の理事長及び支部長が認めたものとする。なお、異なった府県合唱連盟に加盟している場合は、合同合唱団としての加盟を条件とする。

(1) 中学生部門

下記の編成に該当する合唱団で、合同する合唱団数及び1合唱団あたりの人数は制限しない。

- ①中学校の合唱団同士による合同合唱団
- ②中学校の合唱団と中学生相当年次、もしくは小中一貫校及び義務教育学校を含む中学生相当年次に小学生相当年次を加えた合唱団による合同合唱団
- ③中学生相当年次、もしくは小中一貫校及び義務教育学校を含む中学生相当年次に小学生相当年次を加えた合唱団同士による合同合唱団

(2) 高等学校部門

複数の高等学校の生徒で編成する合唱団で、合同する学校数は制限しない。

なお、1校は人数の上限を定めないが、他の学校はそれぞれ8名未満の生徒で編成するものとする。

- 3 加盟している会員連盟や部門を問わず、同一合唱団は当該年度に複数回出演することはできない。同一合唱団とは、構成員の大半が等しく、活動状況等も同じとみなせる合唱団をいう。

(指揮者・伴奏者・独唱者)

6. 指揮者・伴奏者・独唱者

指揮者・伴奏者・独唱者の出演資格は問わない。ただし、高等学校部門の指揮者・伴奏者・独唱者については、当該校長が認めたものに限る。また、指揮者・伴奏者・独唱者・譜めくりが合唱メンバーに入って歌う場合は4・5項の出演資格、条件を満たさなければならない。

7. 演奏曲・演奏時間・伴奏楽器・各日・各編成の演奏順

(1) 演奏曲

- ① 中学生部門の出演団体は、自由曲を演奏して審査を受けるものとする。
- ② 高等学校部門の出演団体は、課題曲と自由曲を演奏して審査を受けるものとする。
この場合の演奏順は、課題曲・自由曲の順とする。

(2) 課題曲・自由曲

- ① 課題曲（高等学校部門のみ）は、全日本合唱連盟発行合唱名曲シリーズNo. 54 から1曲を選択して全員で演奏しなければならない。
*名曲シリーズは出演する全員が購入してください。（中学生部門を除く）
購入は所属する府・県合唱連盟にお申込みください。
自由曲は、規定の演奏時間内であれば曲目・曲数に制限はない。
- ② 出演者全員により、課題曲及び自由曲全曲を同じ種別（混声・男声・女声）で演奏するものとする。
- ③ 申込書と異なる課題曲（高等学校部門のみ）もしくは自由曲を演奏した場合は、失格とし審査の対象としない。（曲順を含む）

(3) 演奏時間

- ① 中学生部門 演奏開始から演奏終了まで曲間を含めて 8分00秒 以内とする。
- ② 高等学校部門 自由曲の演奏開始から演奏終了まで曲間を含めて 6分30秒 以内とする。
(課題曲の演奏時間に制限はない。)

なお、いずれの部門も、規定の演奏時間を超過した場合は、失格とし審査の対象としない。

(4) 伴奏楽器

- ① 伴奏楽器は自由とする。ただし、主催者の用意するピアノ1台以外は、使用団体の責任において用意し、これにかかる費用は使用団体が支弁しなければならない。
- ② 他の楽器を使用する場合は申込書に明記し、主催者の承認を必要とする。
- ③ 主催者の用意するピアノは中央固定とし、ピアノ移動および屋根を取り外すなどの特殊奏法はできない。また、曲間（課題曲と自由曲の間も含む）でのピアノの屋根の開閉はできない。

(5) 各部門・各編成区分の演奏順

- ① 中学生部門
 - 1 同声合唱の部
 - 2 混声合唱の部*中学校部門終了後に客席の入れ替えを行います。
- ② 高等学校部門
 - 1 Aグループ
 - 2 Bグループ

(6) 規程違反の扱い

- ① 出演資格など本規程に違反したときは出演停止または審査対象外とする。後日発覚した場合は入賞を取り消すことができる。

- ② 出演資格等に疑義が生じた場合は、合唱団が証拠を示さなければならない。

8. 審査員・審査方法・賞・全国大会出演団体の推薦

(1) 審査員 5名 (敬称略・五十音順)

上田 真樹	(作曲家)
老田 裕子	(声楽家・関西二期会会員)
片山 みゆき	(合唱指揮者)
高谷 光彦	(指揮者)
辻 秀幸	(合唱指揮者)

(2) 審査方法と賞

- ① 審査は原則過半数方式 (新增沢方式) で、各部門・各編成区分 (グループ) 別に行う。
- ② 出演した全合唱団を各部門・各編成区分ごとに審査し、金・銀・銅いずれかの賞を贈る。
- ③ 中学生部門・高等学校部門各1団体に、関西合唱連盟理事長賞を贈る。
- ④ この他に、特別賞を贈ることがある。

(3) 全国大会への出演団体の推薦

- ① 各部門・各編成区分の優秀団体の中から、全日本合唱コンクール全国大会開催規定の団体数を第79回全日本合唱コンクール全国大会に推薦する。
- ② 全国大会へ推薦された団体の全国大会の出演順は、9月22日それぞれの部門 (中学生部門、高等学校部門) 審査結果発表後に、抽選により決定する。

9. 関西大会出演申込手続き

(1) 申込書の提出

- ① 各府・県大会の申込書をもって参加申込書としますので改めての提出は不要です。
- ② 連盟内で手続きをします。
- ③ 府・県大会から、出演人数・出演区分・曲目・曲順・伴奏楽器の変更はできませんので、府・県大会申込の際はご注意ください。

(2) 審査用自由曲楽譜の提出

- ① 各府・県大会において関西大会への出演決定後9月4日 (金) までに、自由曲楽譜7部を関西合唱連盟に送付して下さい。7部のうち2部は計時係が使用しますので演奏ページのみのコピーでも構いませんが、その場合は必ず製本をしてください。
- ② 全ての楽譜表紙の右肩に、団体名、演奏曲ページを明記した紙片を貼付するなどして明示してください。貼付がタイトル・作詩・作曲者名等にかかる場合は、それに近い箇所で結構です。
なお、付箋等で貼り付けただけでははがれますので、貼ってはがせるテープ等で補強してください。
- ③ 曲の一部を省略あるいは編曲して演奏する場合は、必ず事前に著作権者の許可を得、許可を得た旨の表示をしてください。(楽譜表紙に貼付・はさみこみ等)
- ④ 楽譜を送付する場合、宅配便等の時間指定をしないで送付してください。

(3) 参加料の入金

- ① 関西大会出演にあたっては、下記参加料が必要です。
中学生部門 : 出演者1名につき500円と1団体につき1,000円の団体参加料
高等学校部門 : 出演者1名につき700円と1団体につき1,000円の団体参加料
- ② いずれの部門も、指揮者・伴奏者・独唱者は出演者として数えますので、参加料が必要です。
譜めくり者の参加料は不要ですが、出演者証をお渡ししますので申込書に記入してください。
- ③ 参加料の入金は、9月4日 (金) までに、郵便局に備え付けの取扱票を利用し、下記口座へ入金してください。

いずれの場合も入金手数料はご負担願います。通信欄に団体名・金額内訳を明記してください。受領証は大切に保管してください。

郵便振替口座番号 00990 - 5 - 72710 加入者名：関西合唱連盟

その他の金融機関から入金の場合

銀行名 ゆうちょ銀行 金融機関コード 9900

店番 099 預金種目 当座

店名 ○九九店 口座番号 0072710

(4) 出演者証・出演者割引入場券・招待券の取り扱い

- ① 出演者には出演者証をお渡しします。出演者証は、出演部門のみ出演者に限り入場できます。中学生部門の出演者証で高等学校部門に、また高等学校部門の出演者証で中学生部門への入場はできません。中学生部門終了後には客席の入れ替えを行いますのでご注意ください。
- ② 出演者は出演人数を上限として、出演該当部門の入場券を1枚1,500円(税込み)で購入することができますので、ご家族お友達の来場にご利用ください。(額面2000円の入場券)
- ③ 割引入場券は、関西大会出演が決定した時点で出演人数分をお送りしますので、購入された枚数を当日出演受付でお申し出ください。その枚数を記入した【郵便振替払込取扱票】をお渡しします。9月30日(水)までに入金してください。振込手数料はご負担ください。当日会場での現金精算は行いません。また、取扱票に記載した枚数の変更は受け付けませんのでご了解ください。上記の参加料と一緒に入金していただいても結構です。残券は当日ご返却ください。返却のない場合は購入されたものとします。
- ④ 招待状を1枚お送りします。

10. 出演順の決定

関西合唱連盟で決定し通知します。

11. 出演決定後の取消・変更について

- ① 出演決定後に出演を辞退された場合は、原則として参加料はお返しできません。
- ② 中学生・高等学校部門は、各府・県大会における出演区分・演奏曲目・曲目順・伴奏楽器を変更することはできません。
- ③ 全国大会への出演人数は、各府・県大会もしくは支部大会での最大申込人数の10%の増員まで認められます。最大申込人数が40名未満の場合は4名の増員まで認められます。

12. 大会の中止について

大会当日の気象条件その他により、主催者が開催困難と判断した場合は、大会を中止し各府・県大会の録音音源により審査します。

また、出演団体が気象条件その他により出演が困難と判断した場合も、同様に録音音源により審査します。

[連絡先および楽譜提出先] (月・水・金 13:30~17:30)

〒530-8211 大阪市北区中之島2-3-18 朝日新聞大阪本社内 関西合唱連盟事務局

TEL 06-6484-6138 Fax 06-6229-9417 携帯電話 090-2774-9191 (具志堅)

jca.kansai@diary.ocn.ne.jp

関西支部大会から全国大会へ推薦できる合唱団数

下記の全日本合唱コンクール全国大会規定により推薦数が決定する。

■全日本合唱コンクール全国大会規定（抜粋）

（支部大会から全国大会に推薦できる合唱団数）

支部からの推薦団体数の上限は、支部傘下の都道府県大会における参加合唱団数により次のとおりとする。

(1) 中学校部門

都道府県大会参加の支部合計数	25 団体まで	2 団体
都道府県大会参加の支部合計数	26 団体～ 50 団体	3 団体
都道府県大会参加の支部合計数	51 団体～ 75 団体	4 団体
都道府県大会参加の支部合計数	76 団体～ 100 団体	5 団体
都道府県大会参加の支部合計数	101 団体～ 125 団体	6 団体

以下25団体増える毎に推薦上限が1団体増えるものとする。

推薦は、各編成区分（混声合唱の部・同声合唱の部）から1団体以上含まなければならない。
ただし、支部大会においていずれか一方の編成区分に参加が無い場合は、他方の編成区分から推薦団体数の上限まで推薦することができる。

(2) 高等学校部門

都道府県大会参加の支部合計数	25 団体まで	2 団体
都道府県大会参加の支部合計数	26 団体～ 50 団体	3 団体
都道府県大会参加の支部合計数	51 団体～ 75 団体	4 団体
都道府県大会参加の支部合計数	76 団体～ 100 団体	5 団体
都道府県大会参加の支部合計数	101 団体～ 125 団体	6 団体

以下25団体増える毎に推薦上限が1団体増えるものとする。

推薦は、各編成区分（Aグループ・Bグループ）から1団体以上含まなければならない。
ただし、支部大会においていずれか一方の編成区分に参加が無い場合は、他方の編成区分から推薦団体数の上限まで推薦することができる。

（編成区分の変更禁止）

府県大会・支部大会・全国大会を通じて編成区分を変更することはできない。

演奏曲・曲順・伴奏楽器の変更禁止）

府県大会・支部大会・全国大会を通じて演奏曲・曲順・伴奏楽器を変更することはできない。

個人情報の取り扱いについて

本大会の申込書に記された個人情報は、その保護に万全を尽くします。

ご記入いただいた個人情報は、申込書記載内容の確認および緊急時に於ける連絡に使用します。

また、大会の記録等で連盟が認めた業者に対して、出演団体との連絡に必要な情報を提供します。

この大会に参加申込みされた段階で、上記に同意されたものとします。